



一般社団法人 日中文化振興事業団

創立お披露目 & 中国建国70周年記念

日中友好コンサート



2019年11月24日(日)

開場 13:00 開演 13:30

吹田市千里ニュータウンプラザ大ホール

主催/一般社団法人 日中文化振興事業団

後援/吹田市・吹田市教育委員会



ごあいさつ



一般社団法人 日中文化振興事業団
代表理事

胡 金定(甲南大学教授)

ご来場の皆様、日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2019年9月で6年間の歳月を経た「老子会」では、『老子道德経』(上下81章)を読了したことをきっかけに、新たに「一般社団法人日中文化振興事業団」という名称で法人登録を致しました。この6年間大変にお世話になりました。改めてお礼を申し上げますとともに、新たに発足した一般社団法人へ引き続き、ご協力、ご支援賜りますよう何卒よろしくお願いいたします。

この程、設立した一般社団法人日中文化振興事業団は、老荘思想を継続して学習する他、古代から現代まで幅広く日本文化と中国文化を紹介してまいります。定期学習講座、講演会、交流会、イベント、コンサートなど幅広く日中友好交流事業を行う予定です。

新しい時代に相応しい日中平和の場、日中交流の場として、広く皆様に愛用されるよう期待してやみません。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、上記の趣旨をご理解いただき、ご入会、ご協力、ご支援を賜りたく、ここに重ねてお願い申し上げます。

お祝のことば



吹田市長
後藤 圭二

一般社団法人 日中文化振興事業団が創立されましたことを心からお祝い申し上げます。

貴事業団におかれましては、日中の文化振興のために幅広くご活動されますことをご期待申し上げます。

また、事業団創立のお披露目と中国建国70周年記念日中友好コンサートが、千里市民センターで盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

芸術文化は、人々に感動をもたらし、心に潤いを与えます。本市におきましても、市民の幅広い文化活動を支援するため、様々な取組を進めてまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、日中の文化交流を通して両国の相互理解がより一層深まるとともに、ご出演の皆様のみならずのご活躍、並びにお集まりの皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたします。



吹田市教育委員会
教育長
原田 勝

創立お披露目&中国建国70周年記念「日中友好コンサート」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

貴事業団におかれましては、日中両国の様々なすばらしい文化に触れることができる機会をつくっていただきましたことに感謝申し上げます。コンサートやイベント、交流会など魅力ある多彩な催しを通して、それぞれの国の人々が、互いの国に関心を持ち、理解を深められますことを期待しております。

貴事業団の活動が長きにわたり両国の友好の懸け橋となられることを願っております。

結びに貴事業団のみならずのご発展とご参集の皆様のさらなるご活躍、ご健勝を心よりご祈念いたします。

プログラム

第1部

13:30 ~ 14:10

1. 開会の挨拶
2. ご来賓祝辞
吹田市教育長 原田 勝氏
衆議院議員 伊佐 進一氏
3. 祝電披露
4. 記念講演会
演題：令和時代の日中関係のあるべき姿
講師：胡 金定 教授
5. ギター演奏
永井 進治
6. 演歌
松原 美穂

～休憩～

第2部 祝賀コンサート

14:20 ~ 15:30

1. 落語 笑福亭 由瓶
2. シャンソン 松本 かずこ
3. 詩吟 國村 良二
4. 口笛 高杢 好治
5. 演歌 川口 哲也
6. 二胡演奏 裕子
7. 尺八演奏 周 松村（台湾の人間国宝）
8. 京劇 秦 爽

出演者ご紹介



まつばら みほ
松原 美穂（演歌）・司会

神戸市出身。アイドルグループ「くのー」として「恋ジブシー」でCDデビュー後、TV、映画、舞台の女優活動のほか、歌手、司会としても活動中。「鬼平犯科

帳」「剣客商売」「水戸黄門」などの時代劇ドラマや、「滝の白糸」「京舞」など新派の舞台等にも出演。シングルCD「みほの夢」「治してあげる」リリース。2015年より、ラジオ関西「流行歌を訪ねて」パーソナリティーとして出演中。

「治してあげる」令和元年8月28日発売

疲れた心を癒したい、あなたの悩みを私にも分けてほしい、という曲です。

演目：「治してあげる」



ながい しんじ
永井 進治（ギター演奏）

永井進治は「SHIN・G（シンジー）」という愛称で親しまれている。「SHIN・G（シンジー）」は9才からクラシック・フラメンコギターを名演奏家・谷口吉弘

先生に教わり、大学でギター部を創設、初代部長を務めていた。大学卒業後、一般財団法人民主音楽協会に42年間勤務、ワールドミュージックに生で触れ、モンゴル国立歌舞団、キルギス国立歌舞団、中国京劇院招聘の際には歓迎ギター演奏。定年退職後、ギター演奏を通じた異なる文化との交流を広げている。

この度、60年近くのギター演奏の集大成としてCDに収録して、発売。「SHIN・G（シンジー）」のギターを聞いて、心象風景に少しでもフレッシュな「風」をお届けたく思います。

演目：①禁じられた遊び ②マラゲニア



しょうふくてい ゆうへい
笑福亭 由瓶 (落語)

1971年5月21日兵庫県丹波市生まれ。日本の落語家(上方噺家)。所属事務所は松竹芸能。本名は、由良宏人(ゆらひろと)。血液型はO型。兵庫県立柏原高等学校卒業。1997年、笑福亭鶴瓶に入門。毎年、天満天神繁昌亭、寝屋川市アルカスホールで独演会開催。また、関西を中心に各地で落語会を多数開催。「全国47都道府県独演会制覇！」を落語家生活の最終目標として日々奮闘中！



まつもと
松本 かずこ(シャンソン)

1974年に「平尾昌晃歌謡教室」第1期生としてデビュー。1991年からはディナーショーを毎年末に開催、2018年には第27回を開催。2019年はデビュー30周年、東京・大阪・名古屋・福岡での記念コンサート、記念CDアルバム「愛の讃歌」パリで録音編集制作、ジャケット撮影を行い、発売。2020年6月10日、フランスパリのオランピア劇場(L'Olympia, Paris)で開催できることが決定。日本シャンソン協会正会員、日本訳詩家協会会員、ローズ企画代表。
演目:①禁じられた遊び ②マラゲニア



くにむら きせい
國村 麒声 (詩吟)

詩吟師範代。昭和40年12月30日生。本名、國村良二。兵庫県豊岡市出石町出身。甲南大学卒業。関西吟詩文化協会所属。皇家学院詩吟教室の講師を務める。

演目:酒(さけ)に対(たい)す 作者:白居易(はくきょい)

【詩の意味】
かたつむりの角の上のような小さい世界で人々は何を争っているのか。あたかも火打石の火花のような一瞬のはかないこの世の中に、仮にもこの身を置いているというのに。金持ちであろうと貧しかろうと、それなりに楽しく暮らそう。口をあけて気持ち良く笑わないのは、愚かなひとである。



たかもく よしはる
高杵 好治(ピアノ&口笛)

昭和17年2月生まれ。大阪市出身・B型。49歳でサラリーマンの世界から「くちぶえふき」に転進しHITO-FUE(口笛)提唱者です。2000年4月に日本人として初めてアメリカの口笛世界大会(第27回)に出場し、上位入賞した実力の持ち主である。関西を中心として口笛教室を数カ所開設し後進の指導をする。2007年は4月に第34回口笛世界大会(アメリカ)にチームジャパン8名を引率し子供部門・ティーンズ部門で世界チャンピオンを誕生させた。世界初「HITO-FUE(口笛)検定システム」を福井大学とNPO法人日本口笛音楽協会とで共同で実現。

演目:①川の流れるように ②上を向いて歩こう



かわぐち てつや
川口 哲也 (演歌)

関西を拠点に精力的な活動を続けるベテラン川口哲也。今回はフォークロック調の演歌に挑戦。自分の意志ではどうにもならない境遇に、もがき続けながらも酒に逃げる、男の弱さ。一方「愛・風に吹かれて」は川口本人の作曲による王道ムード歌謡。

演目:酒ざんげ
作詩:しいの乙吉 作曲:しいの乙吉 編曲:猪股義周



ひろこ
裕子(二胡演奏)

大阪府出身鹿兒島育ち。天華二胡学院にて賈鵬芳氏に師事、中国二胡演奏試験合格、二胡講師として指導を始める。天雅二胡教室・楽器店(鹿兒島)開設。二胡講師免許取得。日本二胡学会正会員となる。天雅二胡教室(大阪)開設。

曲名:①情熱大陸 作曲:葉加瀬太郎
②賽馬 作曲:黄海懷 1960年代二胡の代表曲



しゅう しょうそん
周 松村(尺八演奏)

台湾の人間国宝。



しん そう
秦 爽(京劇)

関西大学大学院文学部博士課程修了『富岡鉄斎における「中国」―「伝統と創造」そして「美術と自然」』で文学博士を取得。大阪府教育委員会教育サポーター、大阪市生涯学習センターインストラクター、甲南大学中国語講師。芸術文化サロン秦皇閣を主宰。秦皇閣では日中落語をはじめ、二胡や三味線、茶道や華道、文楽や京劇などのイベントを企画・実施。秦皇閣では日本と中国の工芸品を販売しながらも、中国茶喫茶と中国語、書道、水墨画、詩吟などの講座を同時に開設。

演目:貴妃醉酒

中国の京劇の演目。唐の玄宗皇帝より、百花亭で酒宴を開くことを命ぜられた楊貴妃は、用意万端ととのえて待っていたが、約束の玄宗皇帝は現れず、寵(ちよう)を争う梅妃のもとへ行ったと知らされます。心の懊悩(おうなう)もだしがたく、側に仕える高力士と裴(はい)力士を相手に酒を飲み、飲むほどに酔うほどに胸の愁いは深まるばかり、覚えず大酔します。期待、得意の心情は一転、嫉妬(しつと)、怨恨(えんこん)、悲嘆(ひたん)に変わります。酔いしれた楊貴妃は煩悶(はんもん)を吐露し、侍女に支えられむなしく帰ります。

